

2018年度第5回経営協議会議事要旨

日 時	2019年3月28日（木） 15:30～17:30
場 所	役員会議室
出席者	吉澤 靖之学長、 氏家 純一委員（学外委員）、遠藤 信博委員（学外委員）、 北島 義斉委員（学外委員）、白石 興二郎委員（学外委員）、 福田 誠委員（学外委員）、三澤 正文委員（学外委員）、 烏山 一委員（企画・大学改革担当理事）、 田上 順次委員（教育・学生・歯学部改革担当理事）、 渡邊 守委員（産学官連携・研究展開担当理事）、 田中 雄二郎委員（医療担当理事）、 片山 純一委員（財務・施設・人事担当理事）
欠席者	瀬下 明委員（学外委員）、山口 武兼委員（学外委員）
陪席者	春日野 珠恵監事、木村 彰方特命副学長（研究・評価担当）、 田賀 哲也特命副学長（国際担当）、 澁谷 浩司副学長（広報担当）、近藤 弘特命企画学長補佐、 永田 勝総務部長、飯田 和彦財務部長、佐藤 功施設部長、 横山 直樹統合教育機構事務部長、村松 正明総務部次長、 高見澤 昭彦病院統括部次長、下田 弘二学長戦略企画課長、 荒川 徹総務秘書課長、松葉瀬 裕入試課長

○ 確認事項

- 1 2018年度第4回経営協議会議事要旨（案）について
吉澤学長から、2018年度第4回経営協議会議事要旨（案）について、
資料1に基づき確認を行い、原案どおり承認された。

○ 審議事項

- 1 第3期中期目標・中期計画に係る平成31年度計画（案）について

木村特命副学長から、第3期中期目標・中期計画に係る平成31年度計画（案）について、資料2-1及び資料2-2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

三澤委員から、東京外国語大学との入試連携に関連して、本学独自の入試問題で、本学が必要な人材を選抜することも大切なのではないかという旨の発言があった。この発言を受けて、木村特命副学長から、本学に必要な人材を選抜するためにも、文系の大学の知恵を活用するという考え方である旨の回答があった。

白石委員から、アドミッションオフィスによる入試改革の効果検証について、教育研修の効果は測りづらいため、今後データを蓄積する上で学生の成長の過程を含めたデータが必要ではないか、との発言があった。この発言を受けて、木村特命副学長から、新入試制度（特別選抜）はまだ導入したばかりであるため、数年間のフォローアップや効果の検証が必要である旨の回答があった。この回答を受けて、白石委員から、新たな制度を取り入れてシステム化した場合、検証を重ね、見直しをしながらより良い制度を作ることが必要であるとの発言があった。

氏家委員から、資産運用の計画について、外部資金を集めるための方針があれば知りたい旨の発言があった。この発言を受けて、吉澤学長から、現在は、不動産の専門家を中心に土地活用を進めている旨、また、資金運用については、具体的な策を検討中であるため、学外委員から御意見をいただきたい旨の発言があった。この発言を受けて、氏家委員から、基金を集める上では、ターゲットを決めることが重要であり、例えば創立100周年といった機会に、卒業生の自校愛の精神を刺激してはどうかとの発言があった。

2 人件費削減に関する基本方針及び2019年度人事措置年度方針の別紙改正（案）について

吉澤学長から、人件費削減に関する基本方針及び2019年度人事措置年度方針の別紙改正（案）について審議願いたい旨の提案の後、永田

総務部長から、資料3-1から資料3-4に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3 2019年度学内当初計画（案）について

飯田財務部長から、2019年度学内当初計画（案）について、資料4-1、資料4-2及び参考資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4 中期財務計画の策定（案）について

下田学長戦略企画課長から、中期財務計画の策定（案）について、資料5に基づき説明があり、継続して検討することとした。

また、遠藤委員から、赤字計画となる一番の原因は何か、費用、収入、設備投資のいずれかが考えられるが、費用面で問題があるように考えられないため、収入または設備投資の点で国立大学特有の条件や制約があるのか、との質問があった。この質問を受けて、田中理事から、大学の赤字の主な原因は、国から承継した借入金を含む病院の借入金の償還が考えられること、また、狭隘なキャンパスの制約により、建替コストが高額になりやすく、これが今後も大学経営の負担になる可能性がある旨の回答があった。この発言を受けて、吉澤学長から、医療データの活用や、オープンイノベーション機構を活用して産学連携を推進し、外部資金を獲得していく必要がある旨の回答があった。

白石委員から、運営費交付金が年々減少していく中で、人件費も削減しなければならないという大学の現状を考えると、診療面での生産性を高め、支出面での効率化を図るしかないのではないかとの発言があった。

これらの発言を受けて、吉澤学長から、研究費の獲得や資産活用、その他の対策について、今後も意見をいただきたい旨の発言があった。

5 人事給与制度の改正（案）について

村松総務部次長から、人事給与制度の改正（案）について、資料6-1及び資料6-2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6 歯学部口腔保健学科3年次編入廃止（案）について

田上理事から、歯学部口腔保健学科3年次編入廃止（案）について、資料7に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

○ 報告事項

1 2019年度管理・運営体制について

吉澤学長から、2019年度管理・運営体制について、資料8に基づき説明があった。

2 歯科棟北改修時期の変更について

田中理事から、歯科棟北改修時期の変更について、資料9-1及び資料9-2に基づき説明があり、三澤委員から、改修後のスペースの活用等について質問があった。この質問を受けて、田中理事から、質問いただいた内容も含めて現在検討中であるため、次の機会に説明させていただくとの回答があった。

3 2019年度学部入学試験の実施状況について

田上理事から、2019年度学部入学試験の実施状況について、資料10-1及び資料10-2に基づき説明があった。

4 2018年度国家試験受験結果について

田上理事から、2018年度国家試験受験結果について、資料11に基づき説明があった。

5 職員の懲戒処分について

永田総務部長から、職員の懲戒処分について、資料12に基づき説明があった。

6 世界大学ランキングについて

澁谷副学長から、世界大学ランキングについて、資料13に基づき説明があった。

(以上)